



『第1回ソーシャルフットボール国際大会 開催記念シンポジウム』  
「トップアスリートが見てきた世界～スポーツとメンタルヘルス～」

□主催 特定非営利活動法人 日本ソーシャルフットボール協会

□会場 堺市産業振興センター イベントホール  
(大阪府堺市北区長曾根町 183 番地 5)

□日程 H28年2月26日(金)  
18:30～20:30 (受付 17:30～) 途中入場可

□演者 森島寛晃氏  
MF/FWとしてセレッソ大阪で活躍。日本代表 64Cap、ワールドカップにも2大会出場。Jリーグベストイレブンに2度選出。ミスターセレッソとして知られ、アンバサダー就任。

松波正信氏  
主にFWとしてガンバ大阪で活躍。ルーキーイヤーの18歳で達成したハットトリックはJリーグの最年少記録として現在も残っている。ミスターガンバとして初代ガンバサダー就任も果たす。

□司会 竹島麻里子氏  
FM千里 デポルトナビゲーション ナビゲーター

□費用 1,000円  
※払い戻し不可、特別割引なし、未就学児無料

□内容 近年、スポーツ分野においてはメンタルコントロールは非常に重要なものとなっている。勝利に対するプレッシャー、プロ生活終了後の将来の不安、付きまとう怪我。メンタルにかかわるスタッフがチーム帯同しているチームもある。一方、現代は精神疾患が5大疾病とされるなど、こころの時代と言われている。この中、スポーツによるライフワークバランスや浄化作用によるストレスの解消効果が明らかにされている。そこでサッカーの第一線で活躍されてきた歩みと、その裏にある様々な苦難との向き合い方、特に自身のメンタルとどのように付き合ってきたかを講演頂く予定。

また、第1回ソーシャルフットボール国際大会の説明や、お楽しみイベントも実施。同日は、大会記念グッズなどの物販ブースも開設。

※ 上記日程は予定となっており、変更する事があります。  
変更の際には実行委員会ホームページ等にてお知らせ致します。